

第11回 社会人落語日本一決定戦

桂文枝さんの呼び掛けから始まった「社会人落語日本一決定戦」も、今年で第11回を数えます。全国各地から池田をめざして、日本一に挑戦する社会人落語家は345人。音源審査を通過した170人が予選会に進み、翌日、決勝の舞台に臨みます。さて、今年はどんな噺が飛び出しますやら。えー、しばらくの間おつきあいを願いますー。

社会人落語 日本一決定戦とは

「池田でアマチュアの落語家をたくさん育てていきましょう」。市内にある「落語みゅーじあむ」の名誉館長である桂文枝さんの熱い思いから始まった「アマチュア落語講座」は、プロの落語家から直接、落語の指導をしてもらえるというもの。この講座を開設した2年後に「社会人落語日本一決定戦」を開催し、今年で第11回を迎えます。

落語みゅーじあむの講座で育ったアマチュア落語家はもちろん、全国で仕事や家庭を抱えながら落語に打ち込む人たちが日本一をめざす場所をつくりたい、もっと多くの人に落語を楽しんでほしい、という文枝さんの思いと、今年池田市制施行80周年で全国345人の応募をいただき応募者は過去最高となりました。

落語のまち池田

「池田の牛ほめ」「池田の猪買い」「鬼の面」と、古典落語には池田が登場する噺が3つもあります。落語が

予選会 9月28日(土)

時 午前11時 (開場10時30分)

場 市内6会場 (右記地図参照)

音源審査を通過した170人が6つの会場に分かれて落語を披露。当日は、ほんまち通りが「いけだ落語街道」として歩行者天国になり、いろいろな名店やイベントが大集合!



決勝戦 9月29日(日)

時 午前11時 (開場10時30分)

場 市民文化会館 (右記地図参照) ※要整理券 (整理券は「落語みゅーじあむ」で配布している無料冊子「かみ落語」に付いています)。

予選会を勝ち進んだ10人が市民文化会館の舞台上で競います。日本一が決定する大舞台の、笑いと感動をぜひ一緒に。

〈審査員〉桂文枝 (大会統括)、桂小文枝 (落語家)、難波利三 (作家)、日高美恵 (よせびっ編集長)



阪急「石橋駅」西口から徒歩約8分
無料駐車場あり(約70台)




桂文枝・笑福亭鶴瓶二人会 🍷🍱🍴🌸

時 9月29日(日)午後5時 場 市民文化会館 ¥4,000円 (当日券5,000円) ※チケットは、CNプレイガイド

HP <http://www.cnplayguide.com/rakugo11/> ☎ 0570・08・9999や全国のセブン・イレブン・ファミリーマート、落語みゅーじあむ ☎753・4440でお買い求めください。

問 社会人落語日本一決定戦大会事務局 ☎753・4443 FAX 753・4447



広まった時代に交通の要衝として栄えていた本市は、大阪の中心部から少し離れた山手にあり、落語の舞台としてイメージしやすかったからではないかといわれています。

また、落語と本市の縁をより濃くしたのが、春團治之碑建立です。二代目春團治と交流のあった受樂寺に碑が建ち、これを機に開催されるようになった「いけだ春団治まつり」。春團治一門による落語披露など、住民との交流の場にもなっています。

さらに、市立としては日本で初めて、上方落語の資料を常設展示する「落語みゅーじあむ」が平成19年に開館しました。

そのほかにも「おたな K A I W A I」や「いけだ落語バル」「アマチュア落語家出前寄席」など、落語にちなんだ楽しい催しが各地で定期的開催されています。

問 社会人落語日本一決定戦大会事務局 ☎753・4443

